



神奈川県溶接技術コンクール入賞選手と関係者

左から、産業労働局・高橋健様、炭酸ガスアーク溶接部門優勝
・浅海大輝選手、被覆アーク溶接部門優勝・大塚公輝選手、
尾茂田前会長

一般社団法人 神奈川県溶接協会 会長就任にあたって

一般社団法人 神奈川県溶接協会 会長 吉野 慎吾

一般社団法人 神奈川県溶接協会会員の皆様には、平素より当協会の活動に際して格別のご支援並びにご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。令和5年6月23日の定時総会並びに理事会にて、前任の尾茂田剛会長の後任として神奈川県溶接協会会長を拝命した吉野慎吾です。設立以来、66年の歴史を重ねてきた当協会の会長を仰せつかり、その職責の大きさを痛感しているところでございますが、会員の皆様のご期待に沿えるよう尽力して参る所存です。

当協会の活動目的は、溶接・接合に関する技術・技能の向上と教育の普及、そして会員の皆様相互の交流の場を提供させて頂き、溶接を通じて地域産業の健全な発展に寄与することあります。この目的を達成すべく、定期的な理事・監事會にて最善の事業運営するために協議を重ね、事業展開を図っております。主な事業活動としては、「溶接技能評価試験と受験準備講習会」、「神奈川県溶接技術コンクール」、「神奈川県高校生溶接コンクール」、「講演会・見学会」の実施であります。

「神奈川県溶接技術コンクール」では、2020年の競技課題変更に伴い高得点の獲得が難しくなっておりますが、出場選手の日頃の努力もあり平均点も上昇傾向となっております。今年度、茨城県で開催される全国溶接技術競技会では、「TEAM KANAGAWA」の全国制覇、上位入賞を期待しています。

「神奈川県高校生溶接コンクール」では、研修会等で講師皆様の指導のもと、教師と生徒の皆さんが二人三脚で鍛磨されており「関東甲信越高校生溶接コンクール」、さらには「全国選抜高校生溶接技術競技会」や「高校生ものづくりコンテスト全国大会」の出場を目指しています。地域産業の持続的な発展には、将来を担う地元高校生の力が必要であり、その裾野拡大のため「いかに溶接に興味を持ってもらえるか」を意識した活動に注力いたします。

「講演会・見学会」では、コロナ禍による制約によって、ここ数年は満足な活動ができませんでしたが、昨年度より徐々に活動を再開致しました。特化則改正により溶接ヒュームが特定化学物質に指定され、その対応のため「呼吸用保護具のフィットテスト実施要領」説明会を開催し、多数の会員皆様にご参加頂き情報共有ができたものと思います。労働安全衛生法関連法令改正により来年度以降、「化学物質管理者」や「保護具着用責任者」の選任義務化が予定されており、労働安全衛生や化学物質管理の仕組みが大きく変化する過渡期となります。これらの変化に確実に対応できるよう、講演会の実施を計画いたします。コロナ禍による制約もなくなっておりますので、「講演会・見学会」を通じて積極的な情報発信と会員相互の交流を加速して参ります。

最後になりますが、溶接・接合技術は社会インフラを支える重要かつ基盤技術であり、日本の技術力は世界的にみてもトップレベルであると確信しています。神奈川県溶接協会の会員皆様との交流を深め、神奈川県の産業活性化に寄与していく所存ですので、皆様のより一層のご支援、ご高配を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



2023年度第66回神奈川県溶接技術コンクール表彰式

2023年度（第66回）神奈川県溶接技術コンクール（被覆アーク溶接および炭酸ガスアーク溶接）表彰式は、神奈川県および一般社団法人 神奈川県溶接協会共催により、去る2023年6月23日(金)に、一般財団法人 日本溶接技術センターの大講堂にて挙行されました。参加者41名（被覆アーク溶接14名・炭酸ガスアーク溶接27名）のうち、優勝2名、準優勝2名、優秀賞6名、優良賞4名が表彰されました。

表彰式では、主催者である神奈川県を代表して産業労働局 産業部 産業振興課 副課長の高橋健様より入賞者へのお祝いの言葉を賜り、県知事賞の授与が行われました。また、審査委員長の神奈川県産業技術総合研究所 岸本幸宏副理事より審査内容についてのご講評を頂きました。

表彰式後には懇親会を4年ぶりに開催することができました。多くの方にご参加いただきありがとうございました。

なお、今年度の第68回全国溶接技術競技会は、茨城県稲敷郡阿見町の日立建機株式会社 霞ヶ浦総合研修所にて11月11日(土)・11月12日(日)に開催されます。神奈川県代表選手は各部門の優勝者2名、準優勝者2名の計4名を推薦しました。

《第68回全国溶接技術競技会茨城大会推薦選手（敬称略）》

被覆アーク溶接の部	：大塚 公輝 / (株)IHI横浜工場
	伊藤 文孝 / コベルコ溶接テクノ(株)
炭酸ガスアーク溶接の部	：浅海 大輝 / ジャパンマリンユナイテッド(株)
	青木 正人 / (株)総合車両製作所



懇親会

被覆アーク溶接の部

神奈川県知事賞：(株)IHI横浜工場 / 団体賞：(株)IHI横浜工場 / 個人賞優勝：大塚 公輝

炭酸ガスアーク溶接の部

神奈川県知事賞：ジャパンマリンユナイテッド(株) / 団体賞：ジャパンマリンユナイテッド(株) / 個人賞優勝：浅海 大輝
入賞者（得点800点満点で総得点720点以上の上位30%程度）

《被覆アーク溶接》

1位：大塚 公輝 / (株)IHI横浜工場	2位：伊藤 文孝 / コベルコ溶接テクノ(株)
3位：青木 岳志 / コベルコ溶接テクノ(株)	4位：中村 泰人 / 三菱重工業(株)
5位：中神 貴紘 / 東芝エネルギーシステムズ(株)	

《炭酸ガスアーク溶接》

1位：浅海 大輝 / ジャパンマリンユナイテッド(株)	2位：青山 正人 / (株)総合車両製作所
3位：村山 裕也 / ジャパンマリンユナイテッド(株)	4位：馬原 涼太 / 東芝エネルギーシステムズ(株)
5位：種村 凜哉 / ジャパンマリンユナイテッド(株)	6位：松本 卓也 / 三菱重工業(株)相模原製作所
7位：兼平 雅樹 / 東芝エネルギーシステムズ(株)	8位：吉岡 裕生 / 三菱重工業(株)相模原製作所
9位：川辺 純 / コベルコ溶接テクノ(株)	

(敬称略)

2024年（第67回）神奈川県溶接技術コンクール開催のお知らせ

第67回神奈川県溶接技術コンクールが下記の通り開催されます。日頃鍛えた腕前を試す格好の場となるかと存じます。多くの方々のご応募をお待ちしております。競技実施要項をご希望の方は、一般社団法人 神奈川県溶接協会までお問合せください。ホームページにも要領・申込書を掲載予定です。

一記一

- 主 催 : 神奈川県／一般社団法人 神奈川県溶接協会
- 開催期日 : 2024年 3月 22日(金)
- 会 場 : 一般財団法人 日本溶接技術センター
- 参加資格 : 県下の溶接従事者で、各事業所から推薦された者又は県内在住又は在勤の個人
県下の高等教育機関に籍を置き、溶接工学を履修する学生で、各教育機関から推薦された者
- 競技課題 : 全国溶接技術コンクール課題と同様（昨年度の県コンクールと同様）

※当協会では、初めて参加される方や課題克服のための技術指導をベテラン講師により行っております。
指導内容や費用等はお気軽にお問合せください。

第13回 関東甲信越高校生溶接コンクール

第13回 関東甲信越高校生溶接コンクール、同時開催北陸高校生溶接コンクール（主催：東部地区溶接協会連絡会）が4月29日（土・祝）にコベルコ溶接テクノ（株）溶接研修センターにおいて開催されました。関東甲信越地区代表22名、北陸地区代表6名の計28名が参加。

神奈川県代表は、2023年1月21(土) 開催の「第14回神奈川県高校生溶接コンクール」で2位に入賞した県立向の岡工業高等学校の松本春輝選手と、3位に入賞した県立神奈川工業高等学校の今村透生選手が出場しました。

（優勝の県立向の岡工業高等学校の山川未浩選手は、3年生のため卒業となり2位、3位の選手が当コンクールへ出場）

新型コロナ対策としては第5類移行への直前時期となり、感染防止対策を取った上で大会開催となりました。選手の皆さんには緊張感を持ち、真剣な面持ちで競技に臨んでおられました。競技後、先生や関係者の方々とリラックスして談笑している姿が印象に残りました。



結果は、神奈川県代表の県立向の岡工業高等学校の松本春輝選手が見事に最優秀賞を受賞し、今村透生選手が優秀賞（第3位）を受賞しました。この結果を受け、松本選手が8月5日(土)に開催の「第7回全国選抜高校生溶接技術競技会 in 新居浜」および、11月11日(土)、12日(日)に開催する「第23回高校生ものづくりコンテスト全国大会（エキシビジョン）」に推薦されました。なお、8月5日(土)に開催された「第7回全国選抜高校生溶接技術競技会 in 新居浜」では、松本選手が被覆アーク溶接部門のKOBELCO賞（5位）を受賞しました。

松本選手には新居浜大会後に当協会をご訪問いただき、「第23回高校生ものづくりコンテスト全国大会（エキシビジョン）」での上位入賞に向けて、下記のコメントをいただいております。

● 神奈川県立向の岡工業高等学校 建設課 3年 松本春輝 ●

「新居浜大会では、とても悔しい結果となってしまいました。60Hzに対応しきれず、結果的にブローが練習時よりも出てしましました。次のものづくりコンテスト全国大会では、もう一度60Hzでリベンジできるので優勝を目指して頑張ります。」



新居浜大会KOBELCO賞・松本選手



新居浜大会 競技風景

高校生夏季研修会

一般社団法人 神奈川県溶接協会は一般財団法人 日本溶接技術センターと共同で、神奈川県 高等学校教科研究会工業部会 主催の工業部会機械専門部 夏季研修会「アーク溶接技能講習」を7月25日(火)～27日(木)の3日間に渡り開催しました。

この研修会は、高等学校の教師および生徒に、被覆アーク溶接の基礎や安全についての知識を学んでいただくもので、7校14名の生徒が参加しました。また、教科指導力向上を目的とし、引率の先生方にもご参加いただきました。

暑いさなか、熱中症や体調に配慮し、水分・塩分補給や休憩を取りながら、教師も生徒も熱心に取り組んでおりました。

また、前ページに記載の松本選手も参加し全国大会に向けて練習に励んでおりました。
なお、研修会で使用した溶接棒は(株)神戸製鋼所様よりご提供いただきました。



参 加 生 徒



練 習 風 景

2023年度 定時総会

一般社団法人 神奈川県溶接協会の定時総会は、2023年6月23日(金)に開催し提案議案がすべて可決されました。
併せて、2023・2024年度神奈川県溶接協会の新役員が次の通り選出されましたのでお知らせいたします。

2023年度・2024年度 新役員のお知らせ（順不同敬称略）

役職	氏名	所 属	役職	氏名	所 属
会長	吉野 慎吾	(株)タセト	副会長	兼広 尚典	(株)JHI横浜工場
副会長	阿折 幸康	住友重機械マリンエンジニアリング(株)	理事	黒川 剛志	(一財)日本溶接技術センター
理事	石井二三夫	神奈川県鉄構業協同組合	理事	中村 永子	(株)福島鉄工所
理事	原田 和幸	コベルコ溶接テクノ(株)	理事	牛来 将明	JFEエンジニアリング(株)鶴見製作所
理事	田澤 求	三菱重工業(株)相模原製作所	理事	大塚 陽介	(株)総合車両製作所
理事	勝田 達三	富士電機(株)	理事	岡本 大輔	東芝プラントシステム(株)
理事	尾茂田 剛	(株)大倉製作所	監事	峯村 敏幸	東芝エネルギー・システムズ(株)
監事	西脇 壮太	レイズネクスト(株)			

寄稿記事ご協力のお願い（溶接女子の活躍）

会員の皆様、ご安全に。当協会機関誌では、過去、数回に渡り「溶接女子の活躍」というテーマで企業様に寄稿記事の依頼をさせていただきました。今後も溶接に携わる女性社員の活躍について紹介していきたいと考えております。

寄稿記事のご協力をいただける企業様がいらっしゃいましたら、下記までご連絡をいただけますと幸いです。

(一社) 神奈川県溶接協会 担当：新藤浩隆 (代表番号 044-233-8367 代表メールアドレス contact@kngwes.or.jp)
掲載ボリュームとしては、当協会発行の機関誌1ページ分もしくは半ページ分程度を想定しております。（他掲載内容と調整）